

針休めの針仕事

ダブルファスナーのポケットinポーチ 藤田佳子 (日本キルト協会)

●用意するもの●

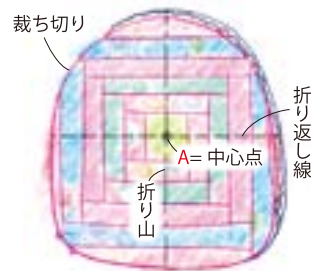
- ・パッチワーク用布…好みのプリント適宜
- ・裏布・薄地接着キルト綿…各約30×30cm
- ・14cm・20cm丈ファスナー各1本
- ・バイディング(パイアス)…好みのプリント3.5×90cm



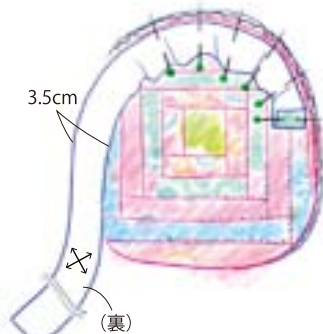
撮影/山本正樹
イラスト/小池百合穂



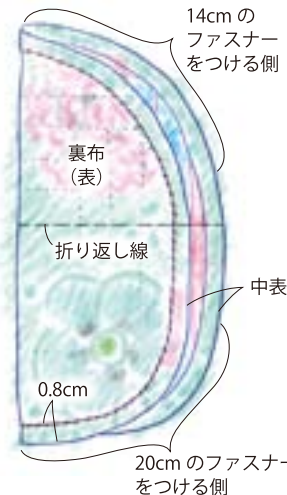
1 表布を型紙より大きくなるまで(約30×30cm)、好みの幅でログキャビンに縫い合わせます。



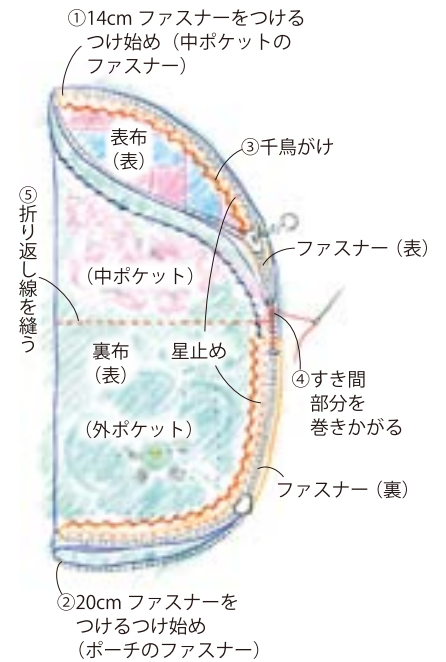
5 周囲を裁ち切りでカットします。



6 幅3.5cmのパイアステープを用意して、本体の周囲を幅0.8cmでバイディングします。



7 本体を中表に縦に二つ折りにして、各ファスナーをつける位置を確認します。

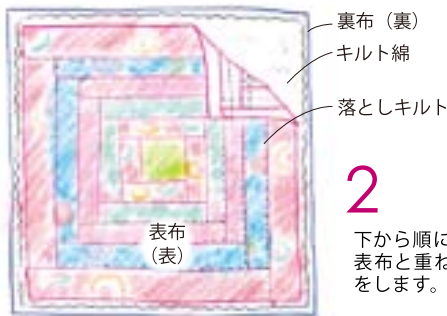


8 14cmファスナーは表布の表側に、20cmファスナーは裏布の表側に向きに注意をして星止めでつけます。ファスナーとファスナーの間のすき間は、巻きかがりて閉じ、折り返し線を縫います。



9 20cmファスナーの側からくりりと表に戻します。折り返し線まで返して形を整えてでき上がりです。

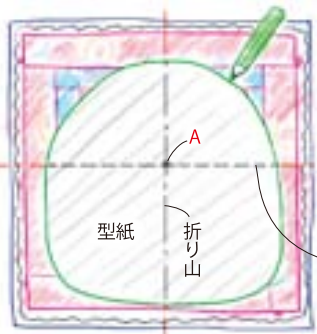
でき上がり寸法 12×12cm



2 下から順に裏布、キルト綿、表布と重ねて落としキルトをします。



3 キルトイングが終わったら、中心の位置に中心点を印します。



4 実物大型紙に、折り山線と折り返し線の交点Aを印し、本体の中心点と型紙の交点Aを合わせて、型紙を本体に写します。

針休めの針仕事

ダブルファスナーのポケットinポーチ 藤田佳子 (日本キルトアーツ協会)

